

TOEFL Junior® Standard Test Score Descriptors

リスニング

スコアレンジ	パフォーマンスの説明 (Performance Descriptors)
290-300	<p>長めのスピーチについて、内容が学術的か一般的か、また表現が明確か暗示的かを問わず、趣旨を理解できる。</p> <p>長めのスピーチについて、内容が学術的か一般的かを問わず、重要ポイントを特定することができる。</p> <p>話し手のイントネーションやアクセントから推測することができる。</p> <p>より長めで複雑なスピーチで使われるイディオムをおおむね理解できる。</p> <p>内容が学術的か一般的かを問わず、長めのスピーチについて、話し手がどのように情報を使っているか理解できる(例: 意見を補足するために、比較をしたり証拠を提示したりする)。</p>
245-285	<p>内容が学術的か一般的かを問わず、表現が明確で、簡単な英語によって文脈が明確であれば、長めのスピーチについて、趣旨を理解できる。</p> <p>内容が学術的か一般的かを問わず、簡単な英語で文脈が明確であれば、長めのスピーチについて、重要ポイントを特定できる。</p> <p>簡単な英語で文脈が明確であれば、短いスピーチについて、内容を推測できる。</p> <p>やや複雑なスピーチで使われる一般的なイディオムを理解できる。</p> <p>身近な内容であれば、話し手がどのように情報を使っているか理解することができる(例: 意見を補足するために、比較をしたり証拠を提示したりする)。</p>
210-240	<p>表現が明らかであれば、教室での短いアナウンスの趣旨を理解することができる。</p> <p>短いスピーチや会話において、表現が明らかで、強調されている場合には、重要ポイントを理解することができる。</p> <p>シンプルな英語で文脈が明確であれば、話された内容の直接的な言い換えを理解することができる。</p> <p>シンプルな英語で文脈が明確であれば、短いスピーチにおける話し手の目的を理解することができる。</p>
200-	<p>アナウンス、短いスピーチ、簡単な会話の趣旨と重要ポイントを理解できるよう練習しましょう。</p> <p>シンプルかつ文脈が明確な短いスピーチの内容から、話し手の意図を理解する練習をしましょう。</p> <p>シンプルかつ文脈が明確な英語で話されている内容を、正しく適切に言い換える練習をしましょう。</p>

文法・語彙

スコアレンジ	パフォーマンスの説明 (Performance Descriptors)
280-300	<p>内容が学術的か一般的かを問わず、難易度の高い文法構造(例: 関係詞節など)の意味や使い方をおおむね正確に認識できる。</p> <p>主に学術的な内容で使用される単語を含む幅広い語彙を身に付けている。</p> <p>内容が学術的か一般的かを問わず、文章の効果的な段落構成をおおむね認識できる。</p>
250-275	<p>内容が学術的か一般的かを問わず、基本的な文法構造(例: 形容詞の比較級など)の意味や使い方をおおむね正確に認識できるが、難易度の高い文法構造の意味や使い方は必ずしも認識できない。</p> <p>日常的によく使われる一般的な語彙を身に付けている。</p> <p>一般的な内容であれば、文章の効果的な段落構成をおおむね認識できるが、学術的な内容では困難となる場合がある。</p>

210-245	<p>一般的な内容であれば、最も基本的な文法構造(例:動詞の現在形・過去形など)の意味や使い方を正確に認識できる場合がある。</p> <p>最も頻繁に使われる、一般的な語彙を身に付けている。</p> <p>一般的な内容であれば、文章の効果的な段落構成を認識している場合もあるが、学術的な内容では困難となる場合が多い。</p>
200-	<p>一般的な語彙を増やしましょう。</p> <p>基本的な文法構造(例:主語と動詞の一致、簡単な前置詞など)に関する知識や使い方をさらに身に付ける練習をしましょう。</p> <p>文章構成の基本的な仕組みを理解する練習をしましょう。</p>

リーディング

スコアレンジ	パフォーマンスの説明(Performance Descriptors)
290-300	<p>表現が明らかでない場合も含め、内容が学術的か一般的かを問わず、趣旨を理解することができる。</p> <p>難易度の高い複雑な英語を用いた文章も含め、内容が学術的か一般的かを問わず、重要ポイントを正確に理解できる。</p> <p>内容が学術的か一般的かを問わず、読む際に、著者が特定の情報を含めた理由を理解するために必要な推測を含めて(例:意見を補足するために、比較をしたり証拠を提示したりする)、効果的に推測することができる。</p> <p>フィクションに登場する人物の態度や考え方を推測することができる。比喩をおおむね理解でき、複雑な英語を用いた学術的な文章においても、文脈から知らない単語の意味を把握できる。</p>
245-285	<p>表現が明らかであれば、内容が学術的か一般的かを問わず、趣旨を理解できる。</p> <p>文脈が必ずしも明確でなく、知らない単語が含まれていても、内容が学術的か一般的かを問わず、重要ポイントをおおむね特定できる。</p> <p>内容が学術的か一般的かを問わず、著者が特定の情報を含めた理由を理解するために必要な推測を含めて(例:意見を補足するために、比較をしたり証拠を提示したりする)、的確に推測できる場合がある。</p> <p>フィクションの出来事やあらすじをおおむね特定できる。</p> <p>シンプルな構成の文章において、文脈から知らない単語の意味をおおむね把握できる。</p>
210-240	<p>表現が明らかで、内容が一般的であれば、趣旨を特定できる場合がある。</p> <p>シンプルな英語で文脈が明確であれば、内容が学術的か一般的かを問わず、基本的なポイントを特定できる場合がある。</p> <p>予定表やメニューなど、日常的かつ一般的な語彙を用いた非定型の文章から、基本的な情報をおおむね見つけることができる。</p> <p>平易な文章で、内容が一般的であれば、場合によっては単純な推測を行うことができる。</p> <p>シンプルな構成の文章で、内容が一般的であれば、文脈から知らない単語の意味を把握できる場合がある。</p>
200-	<p>シンプルかつ明確な英語で書かれた文章の、趣旨と重要ポイントを特定する練習をしましょう。</p> <p>シンプルかつ明確な英語で書かれた文章から、内容を推測できる練習をしましょう。</p> <p>予定表やメニューなど、非定型の文章から基本的な情報を見つける練習をしましょう。</p> <p>知らない単語でも、文脈から意味を把握できる練習をしましょう。</p>